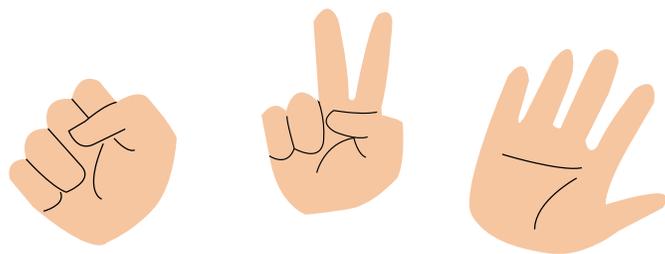


BranCo!2021

# 「普通」に関するブランドを デザインせよ

チーム

グー・チョキ・パラダイス



## ゲー・チョコキ・パラダイスの3人



たいき



たけや



たかお

# Input



「普通」には反対の意味がいっぱいある



# Input

「普通」には反対の意味がいっぱいある

「<sup>特殊</sup>普通」と「普通じゃない」は  
何が違う？

特別

異端

異常

固有

変

希少

奇抜

異常

非凡

## そこで、＜非言語調査＞を実施

### ■ 調査対象

10~60代の男女25名

### ■ その内訳

小学生	5名
中高生	5名
大学生	10名
30歳以上	5名

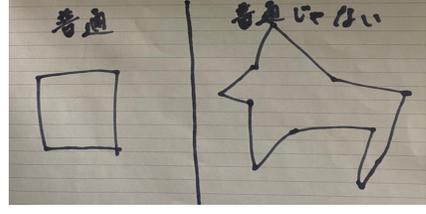
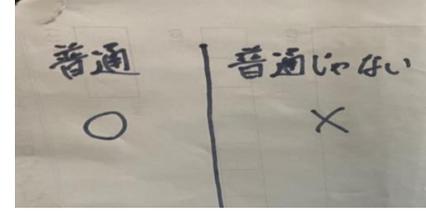
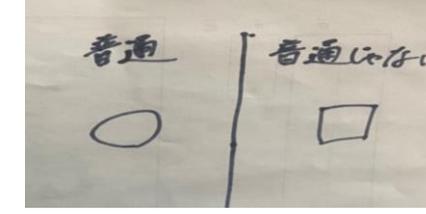
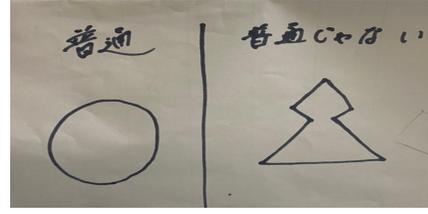
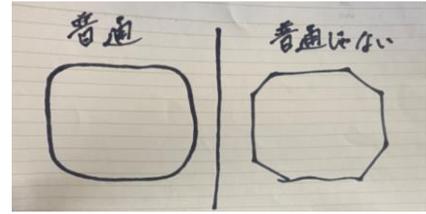
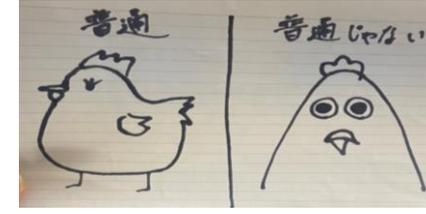
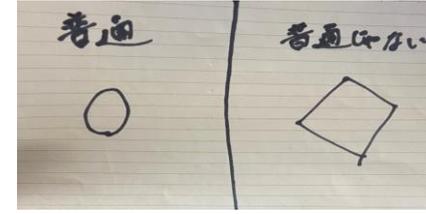
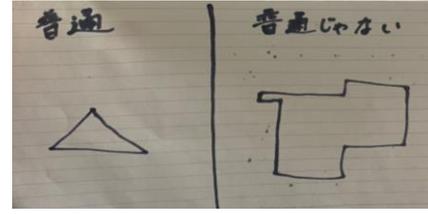
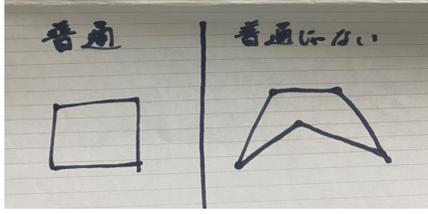
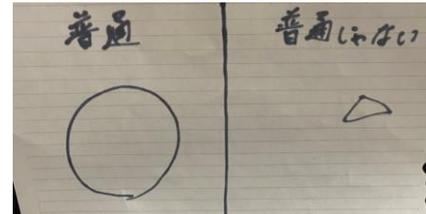
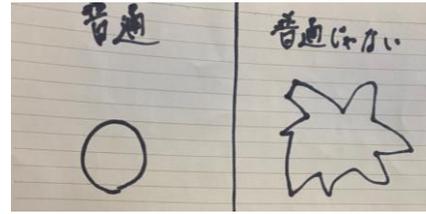
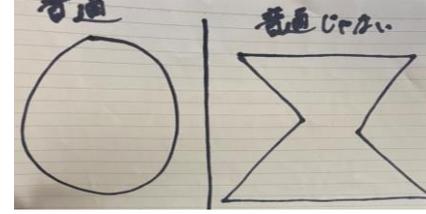
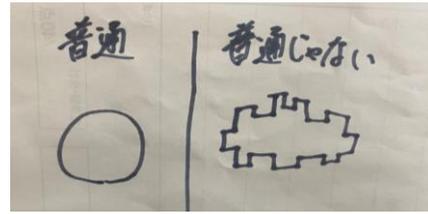
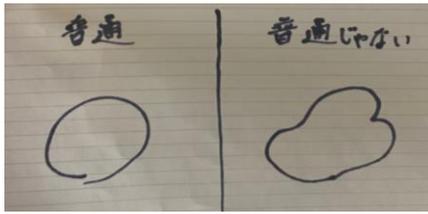
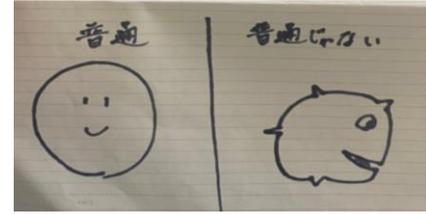
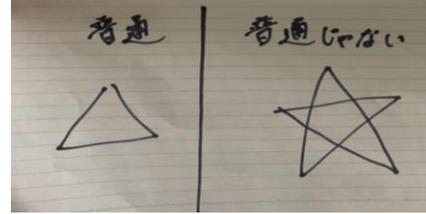
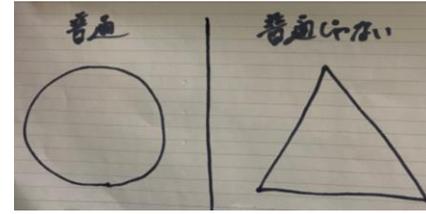
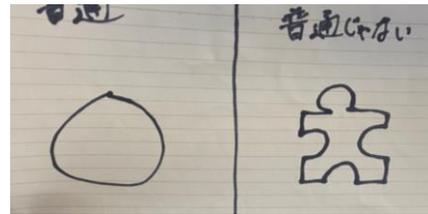
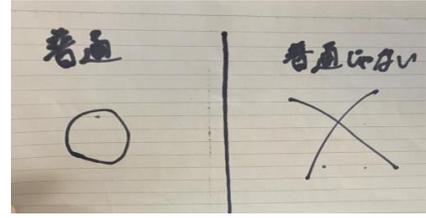
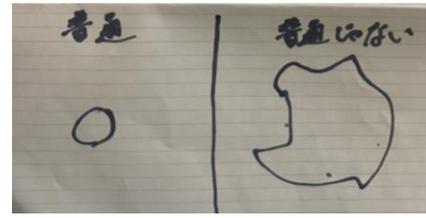
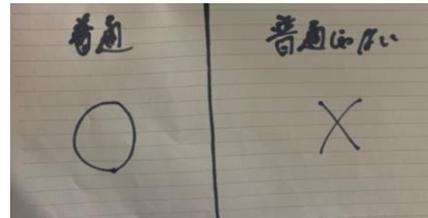
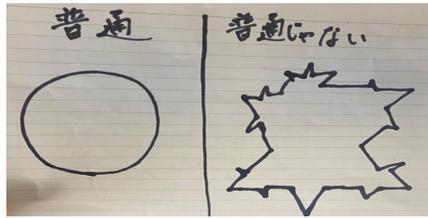


### ■ 調査内容

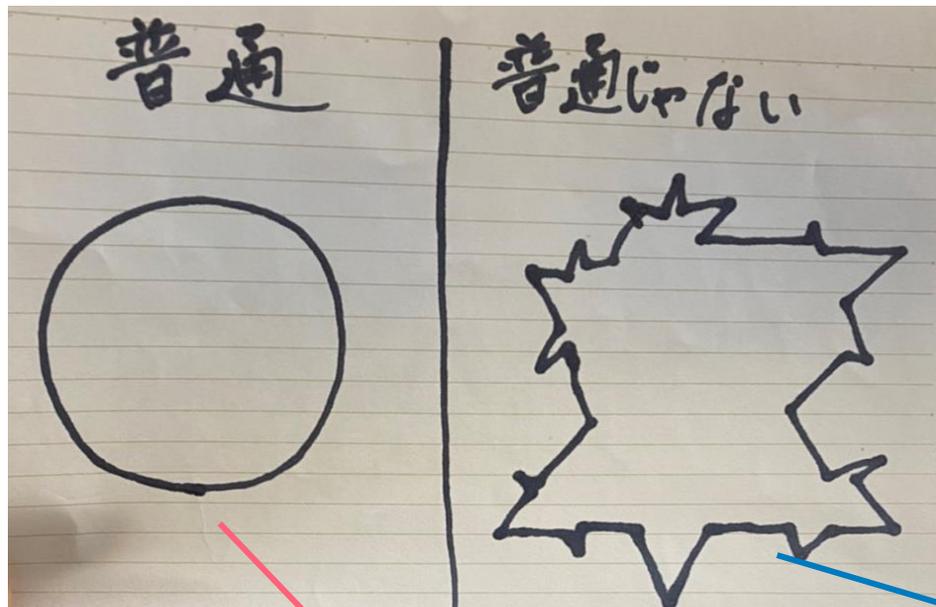
B6用紙にペンで、「普通」と「普通じゃない」を図形で表すならどんな図形か描いてもらう。

# Input

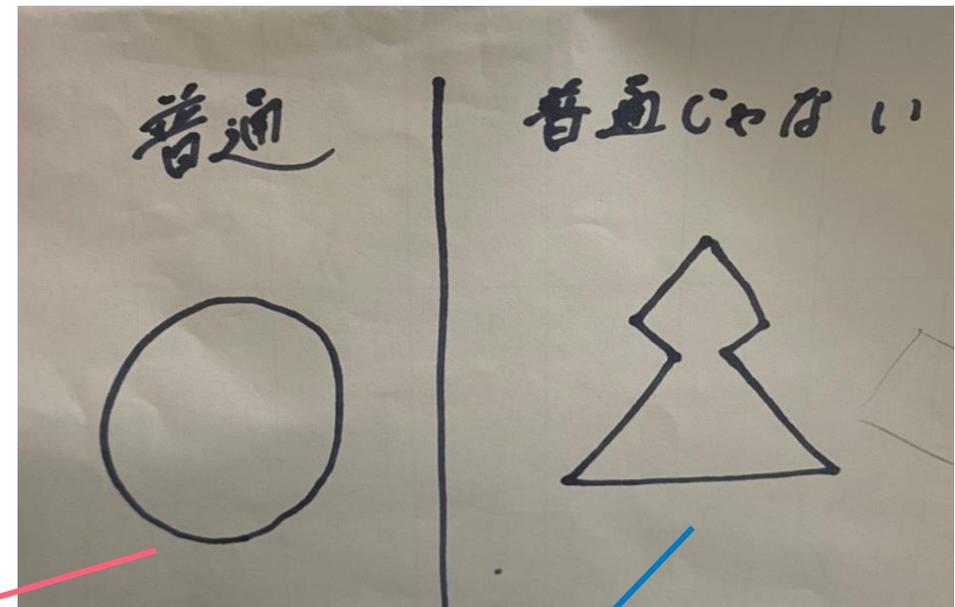
## 調査結果



調査結果

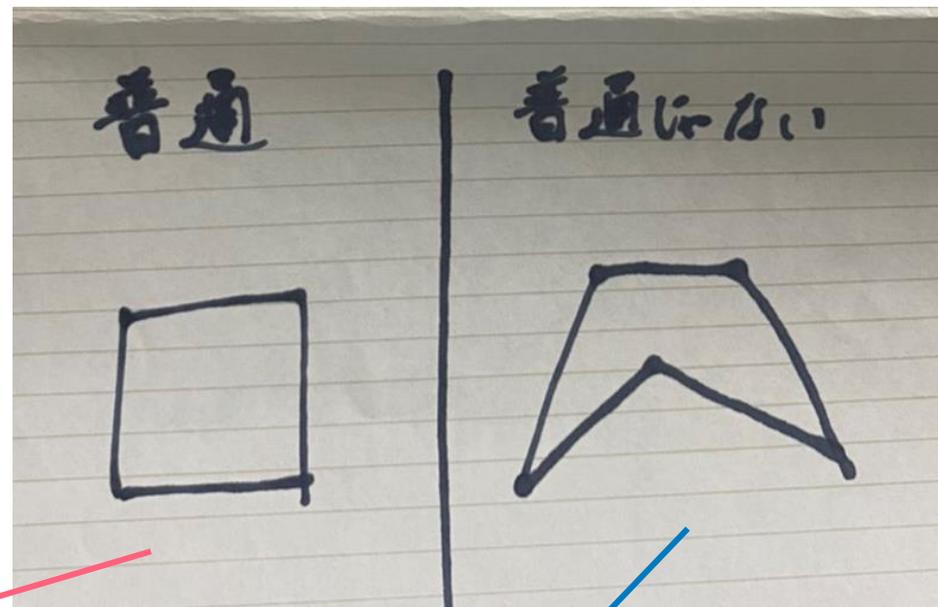
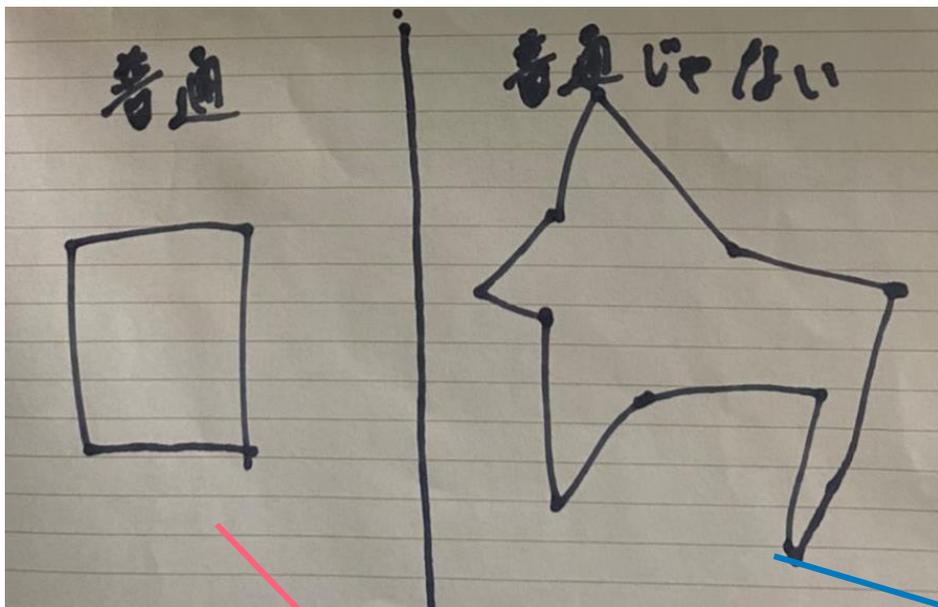


25人中18人が○を描いた



20人以上がトゲトゲした図形を描いた

調査結果

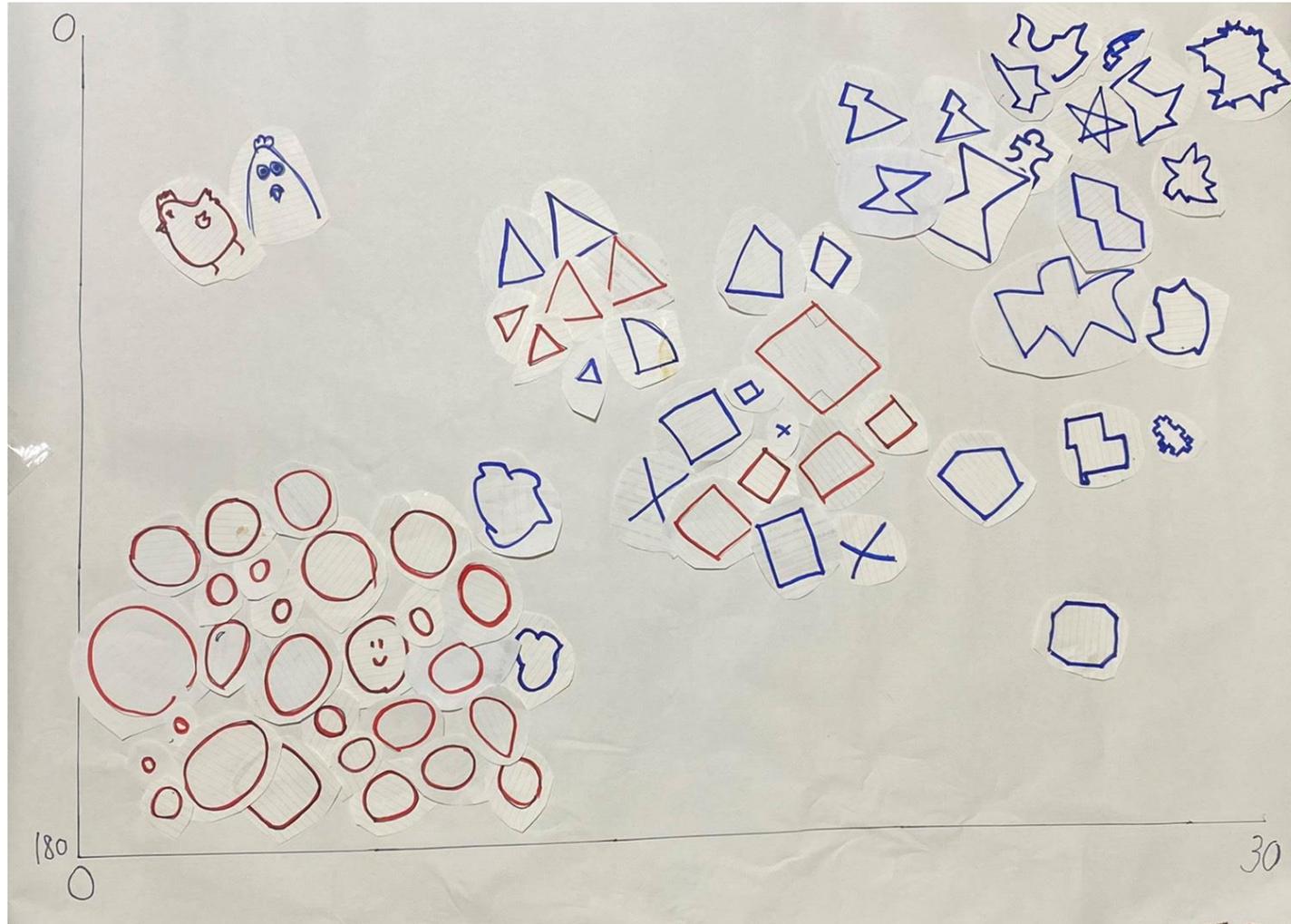


正方形を描いた人もいた

角が増え、鋭くなっている

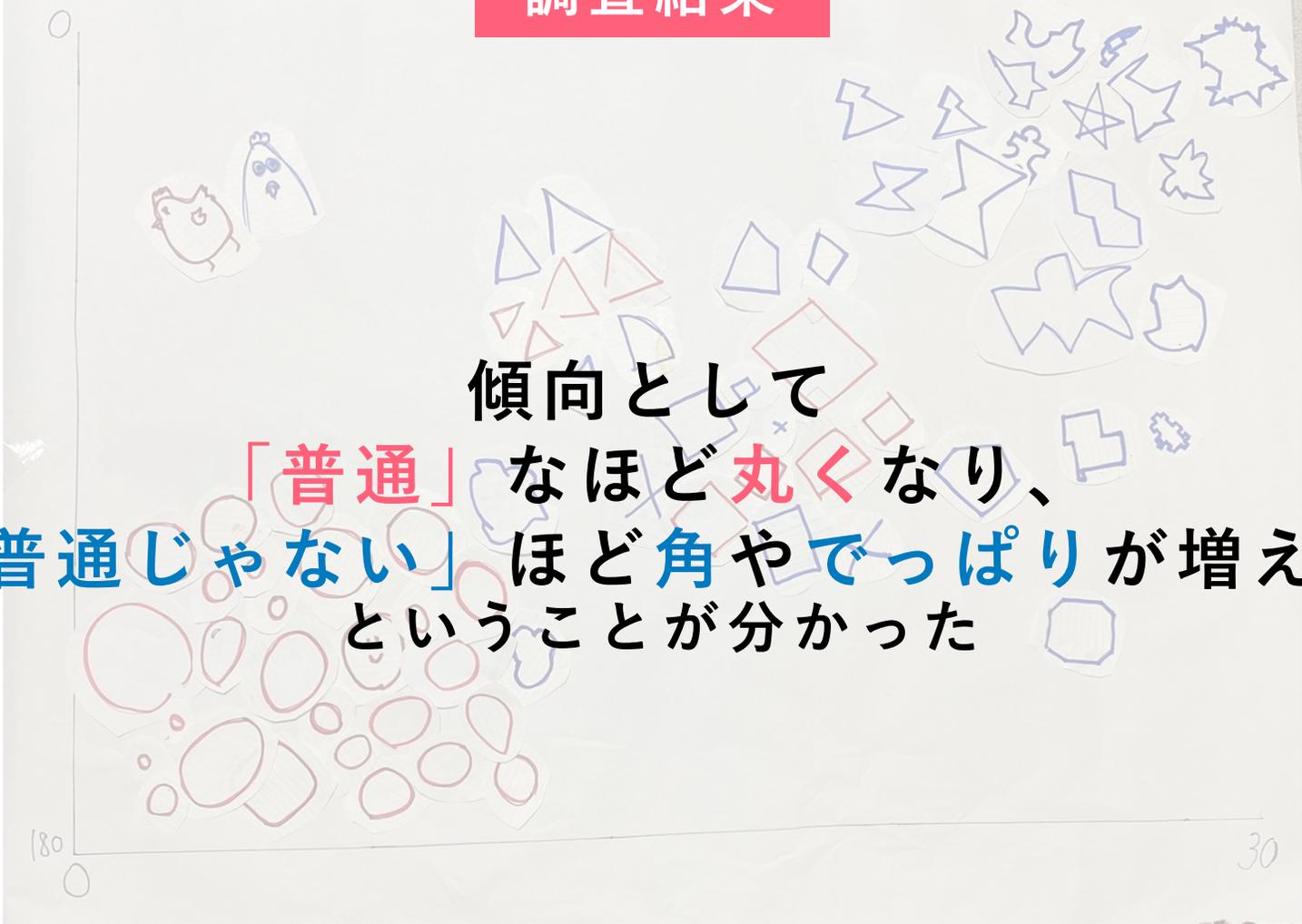
# Input

鋭い  
↑  
最鋭角の角度  
↓  
鈍い



少ない ← 角の数 → 多い

## 調査結果



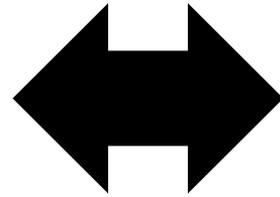
傾向として  
「普通」なほど丸くなり、  
「普通じゃない」ほど角やでっぱりが増える  
ということが分かった

The image shows a hand-drawn coordinate system with a vertical axis labeled '0' at the top and '180' at the bottom, and a horizontal axis labeled '0' on the left and '30' on the right. Various hand-drawn shapes are plotted. In the upper-left quadrant, there are rounded, organic shapes like a bird and a blob. In the lower-left quadrant, there are more rounded, circular shapes. In the center and right, there are more angular, geometric shapes like triangles, squares, and stars. The text is overlaid on the plot, indicating a trend from rounded shapes to angular shapes.

日本語からの考察

／ 野球部は坊主！ ／

【頭を丸める】

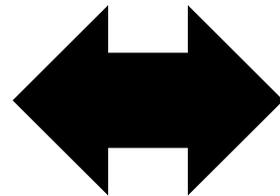
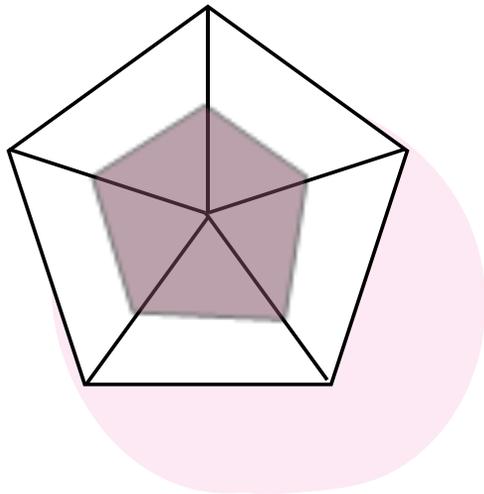


【尖る】

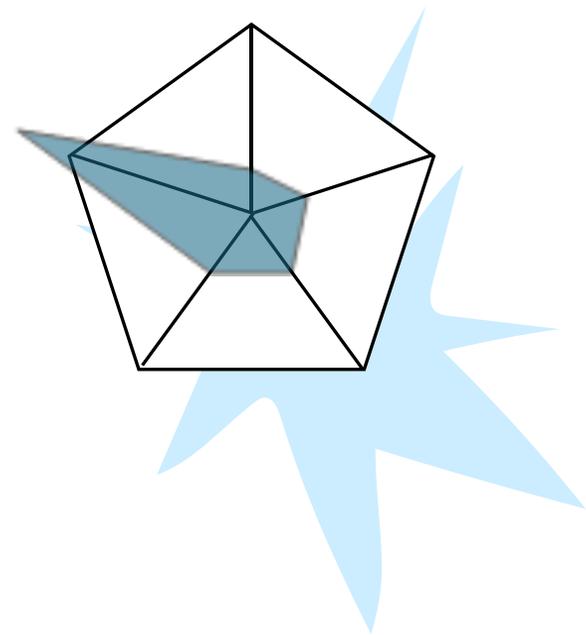


# 日本語からの考察

【丸くなる】



【頭角を現す】



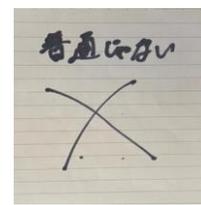
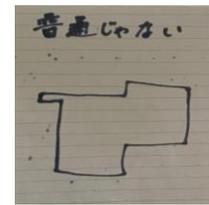
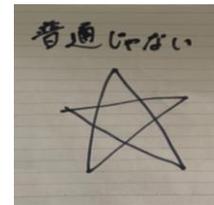
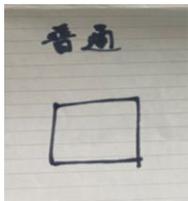
得意なことを磨く!

普通はマル、普通の反対はバクハツだ！

## 調査その②

- 内容： みんなが描いた25×2個の図形からイメージすることを、感情語やオノマトペなどを用いて表現してもらう。
- 対象： 大学生4人にグループインタビュー

↓ 全50個の中から抜粋



## 調査その②

- 内容： みんなが描いた25×2個の図形からイメージすることを、感情語やオノマトペなどを用いて表現してもらう。
- 対象： 大学生4人にグループインタビュー

↓全50個の中から抜粋



平凡／安定／基本の形／  
やわらかい／単純など

わくわく／エネルギーありそう／不思議／  
おもしろい／痛そう／個性豊か／トゲトゲなど

## 調査その②

- 内容： みんなが描いた25×2個の図形からイメージすることを、感情語やオノマトペなどを用いて表現してもらう。
- 対象： 大学生4人にグループインタビュー

↓全50個の中から抜粋



平凡／安定／基本の形／  
やわらかい／単純など

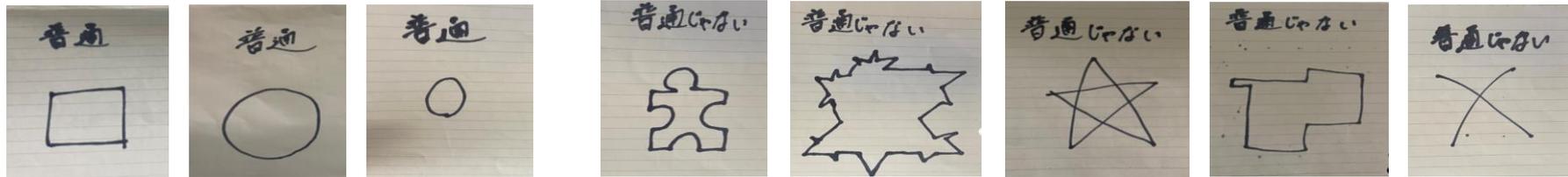
わくわく／エネルギーありそう／不思議／  
おもしろい／痛そう／個性豊か／トゲトゲなど

▶ **バクハツはワクワク感があり  
ポジティブなイメージ。**

## 調査その②

- 内容： みんなが描いた25×2個の図形からイメージすることを、感情語やオノマトペなどを用いて表現してもらう。
- 対象： 大学生4人にグループインタビュー

↓全50個の中から抜粋



平凡／安定／基本の形／  
やわらかい／単純など

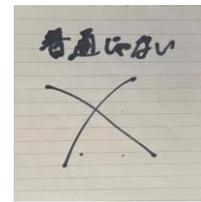
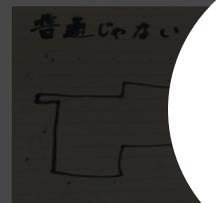
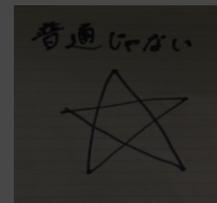
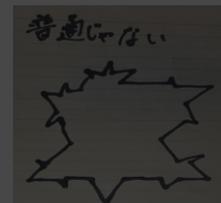
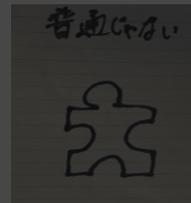
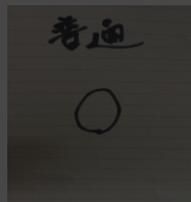
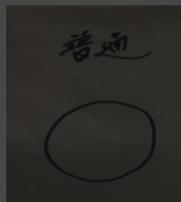
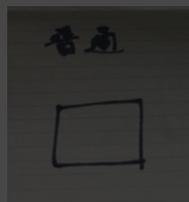
わくわく／エネルギーありそう／不思議／  
おもしろい／痛そう／個性豊か／トゲトゲなど

▶ バクハツはワクワク感があり  
ポジティブなイメージ。でも一つ例外が、、、

## 調査その②

- 内容： みんなが描いた25×2個の図形からイメージすることを、感情語やオノマトペなどを用いて表現してもらう。
- 対象： 大学生4人にグループインタビュー

間違っている／否定  
↓全50個の中から抜粋



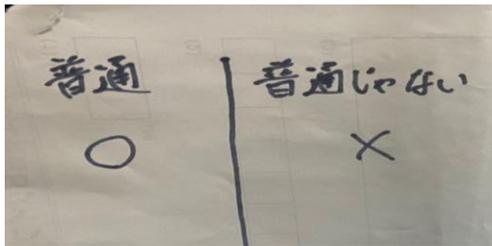
平凡／安定／基本の形／  
やわらかい／つまらないなど

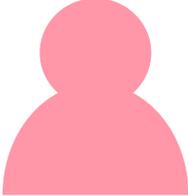
わくわく／エネルギーありそう／不思議／  
おもしろい／トゲトゲ／痛そう／たのしいなど

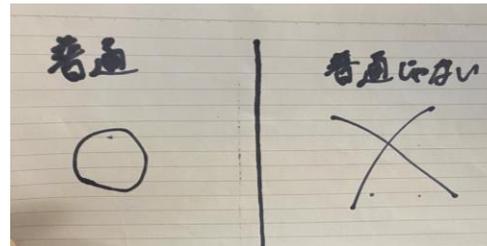
▶ 本来トゲトゲはポジティブなものだ！  
でも一つだけ例外が、、、

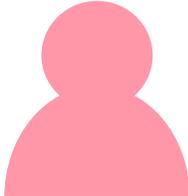
# Input

どうしてマルとバツを描いたの？



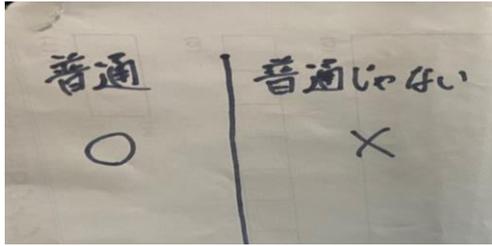
  
Mさん (21)

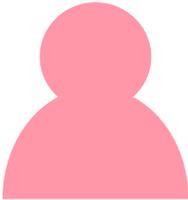


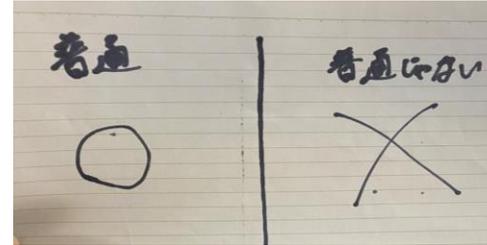
  
Aさん (12)

# Input

どうしてマルとバツを描いたの？



  
Mさん (21)

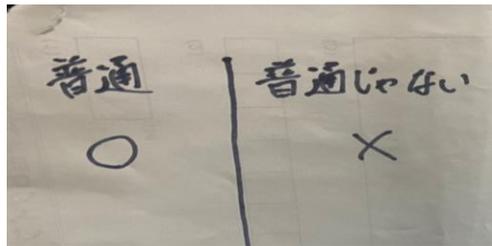


  
Aさん (12)

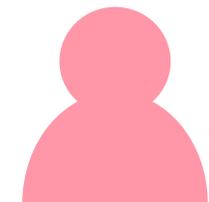
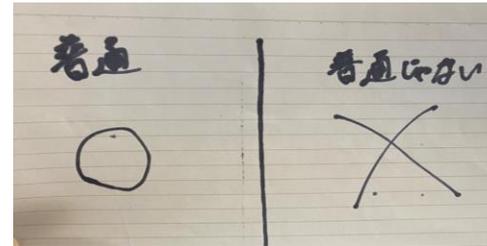
「普通」は  
常識的に正しいことだからマル。

「普通じゃない」は  
正しくないことだと思ったからバツにした。

# どうしてマルとバツを描いたの？



Mさん (21)



Aさん (12)

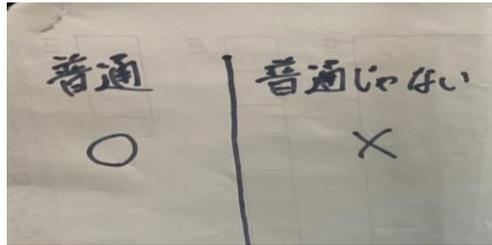
「普通」は  
常識的に正しいことだからマル。

「普通じゃない」は  
正しくないことだと思ったからバツにした。

「普通」は  
みんなと同じで平凡だからマル。

「普通じゃない」は  
その反対でバツにした。

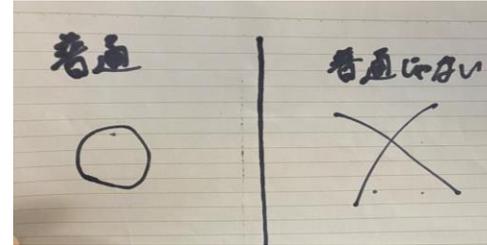
# どうしてマルとバツを描いたの？



Mさん (21)

「普通」は  
常識的に正しいことだからマル。

「普通じゃない」は  
正しくないことだと思ったからバツにした。



Aさん (12)

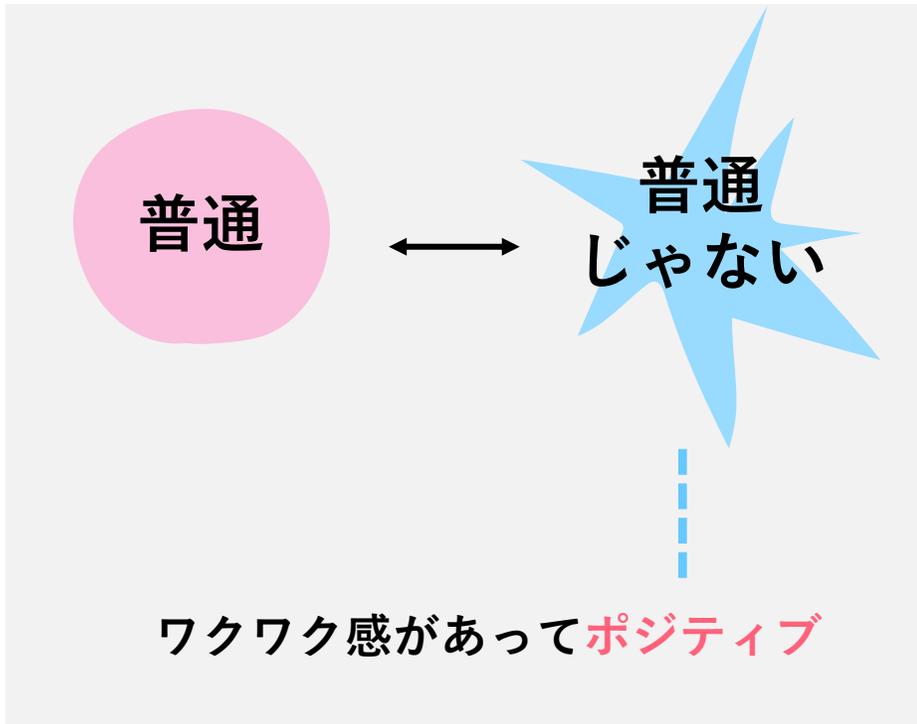
「普通」は  
みんなと同じで平凡だからマル。

「普通じゃない」は  
その反対でバツにした。

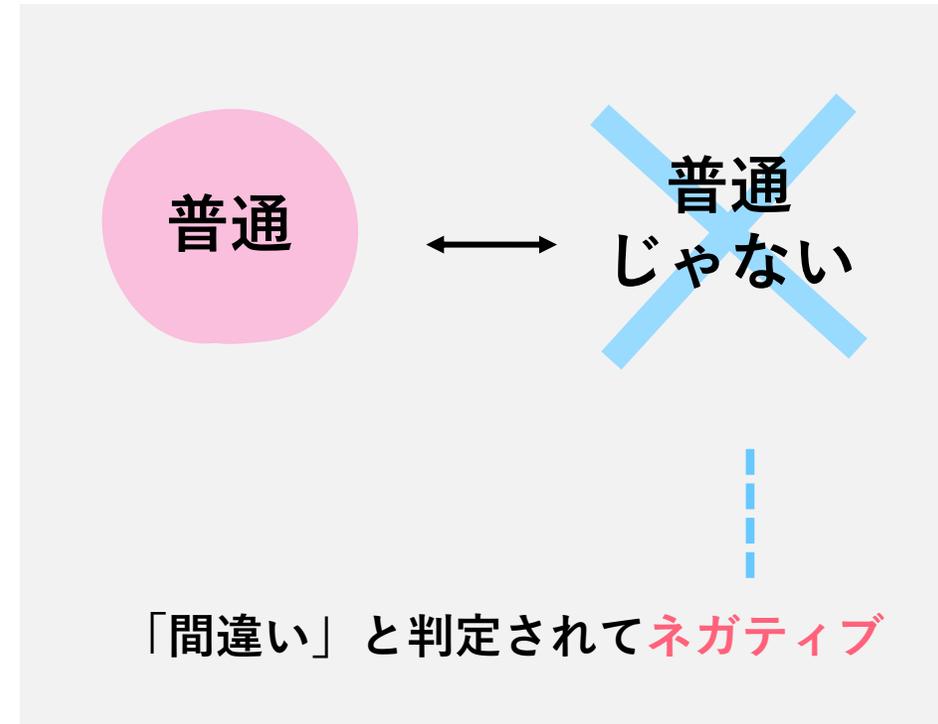
「普通じゃない = X」という潜在意識の根底には、  
O X 教育があるのでは？

つまり

本来

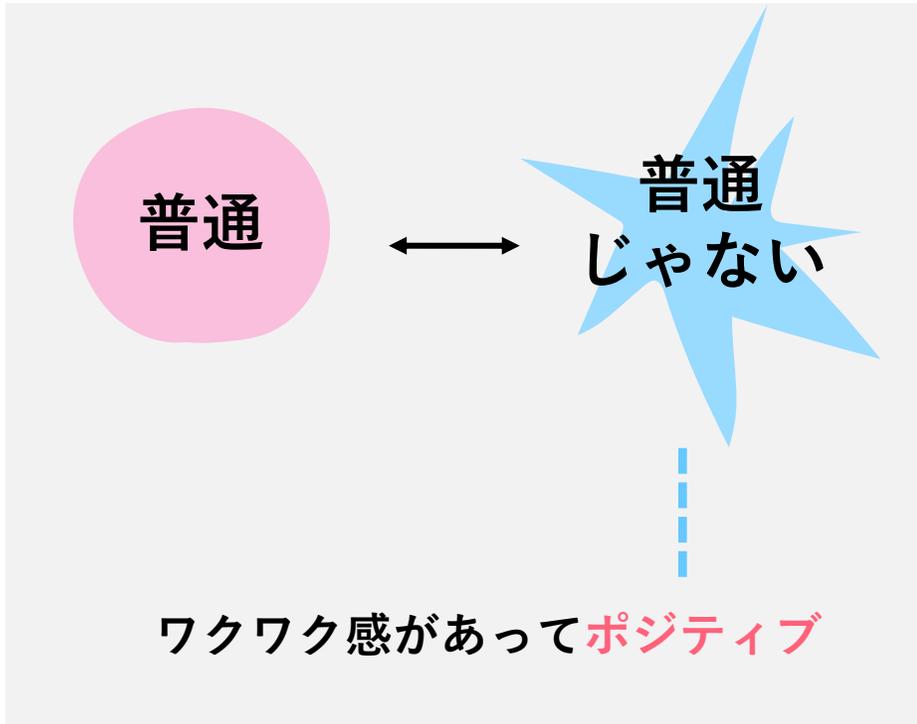


丸つけ

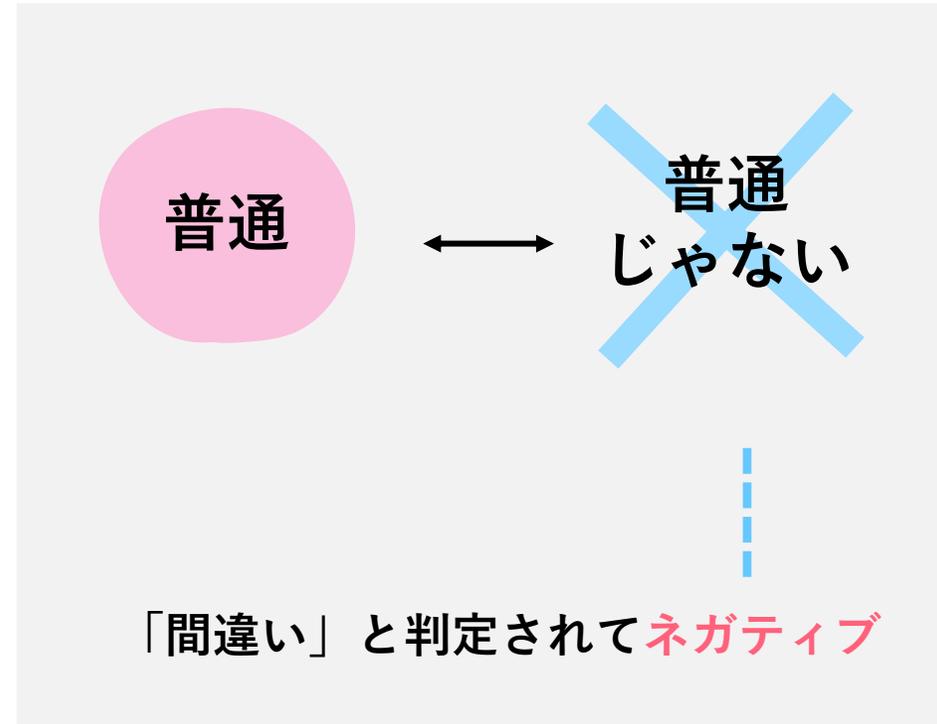


つまり

本来



丸つけ

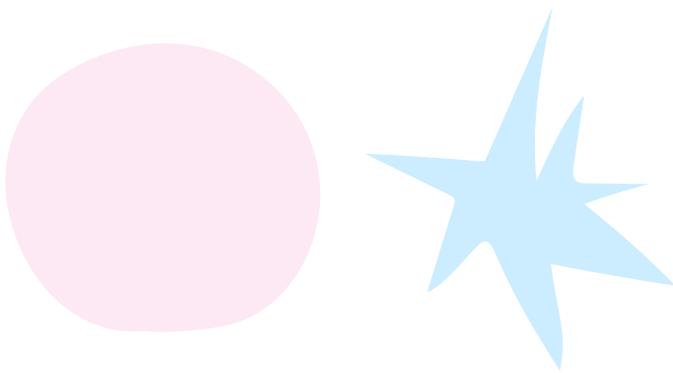


ココに落とし穴があった！

## まとめ

### 調査①

図形で表す

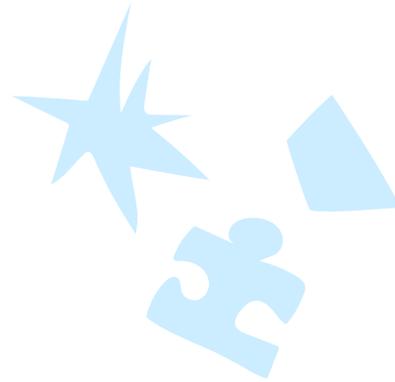


普通は **マル**

その反対は **バクハツ**

### 調査②

潜在意識を探る

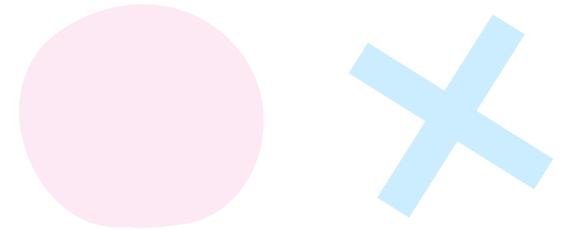


**バクハツ**は

個性的でワクワク

### 定性調査

なぜ **×** をかいたの？



教育現場では

普通じゃないことが

**バツ** になっている

# Concept



# Concept

普通じゃないことは本来ワクワク感のあること。

勉強での不正解だって成長へのポテンシャルだ。

それなのにバツをもらうのは恥ずかしいし、目を背けたくなる。

でもそれは「バツがバツであるから」かもしれない。

## × は罰を連想させる



「不正解」は悪いことじゃないのに  
**禁止**や**危険**と同じ記号が使われていて  
悪いことのように思えてしまう。

## 世界の採点方法

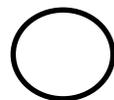
／ 例え ば ／

正解

不正解

アメリカ

何も書かない



地域によって様々

## 世界の採点方法

／ 例えは ／

	正解	不正解	
アメリカ	何も書かない	○	地域によって様々
台湾	✓	○	ご近所だけど逆

## 世界の採点方法

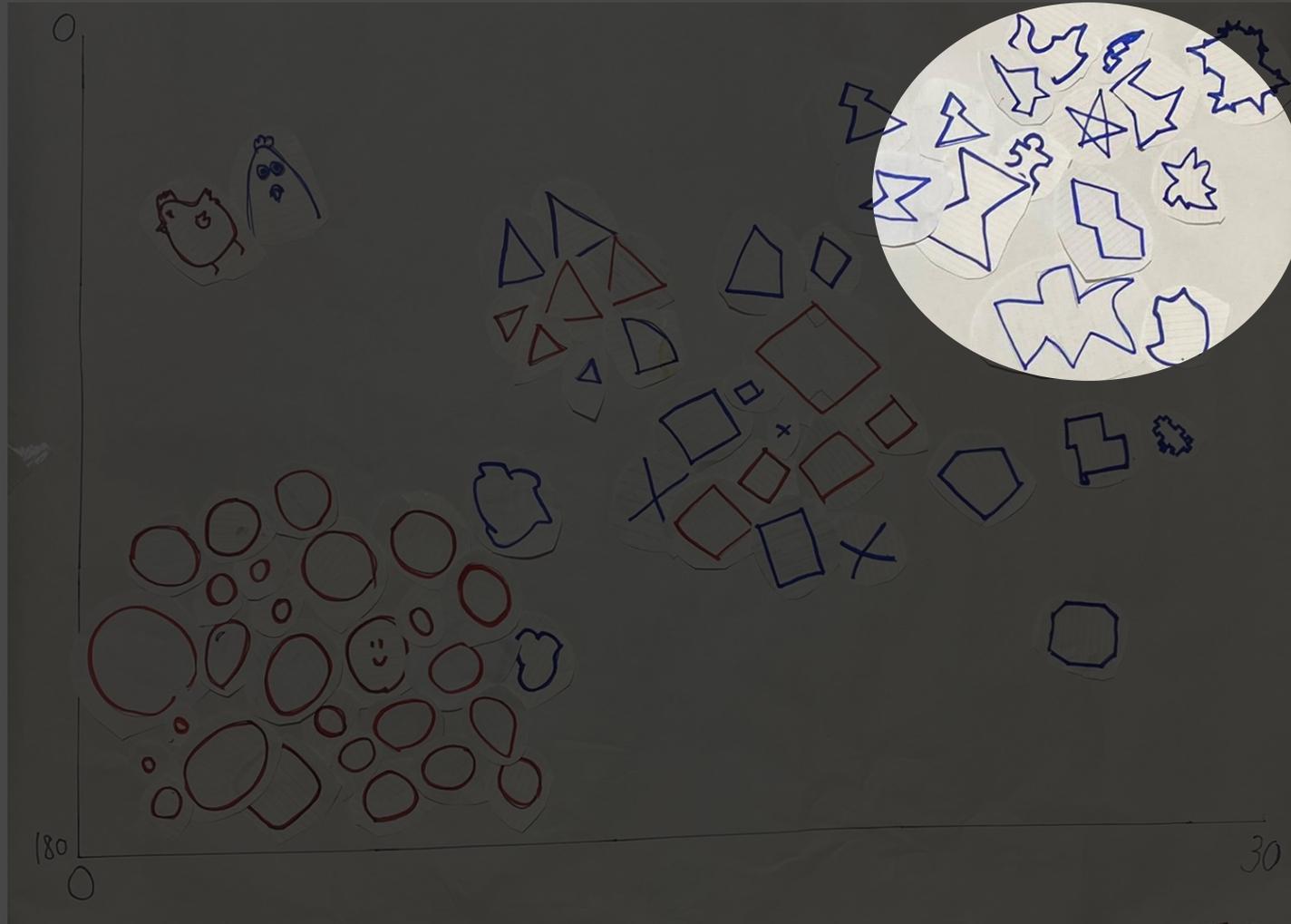
／ 例え ば ／

	正解	不正解	
アメリカ	何も書かない	○	地域によって様々
台湾	✓	○	ご近所だけど逆

▶ 間違いがバツである必然性はない  
では何をつける？

# バクハツ

鋭い  
↑  
再鋭角の角度  
↓  
鈍い



少ない ← 角の数 → 多い

# バクハツ

鋭い  
↑  
再鋭角の角度  
↓  
鈍い

「人と違うものを描きたかった」  
「original, unique」



少ない ← 角の数 → 多い

# バクハツ

鋭い  
↑  
再鋭角の角度  
↓  
鈍い

「人と違うものを描きたかった」  
「original, unique」



「不正解」はその場限りの特有なもので、いわば個性だ。

子供のポテンシャルとなる部分に  
模範解と違うからといって、バツをつけるのはもったいない。

▼  
バクハツをつけよう

少ない ← 角の数 → 多い

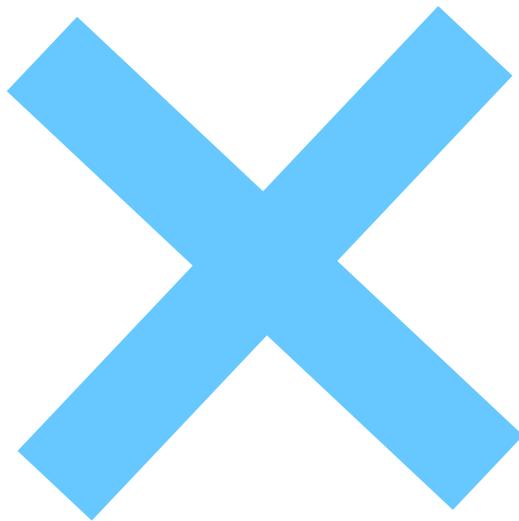
# Concept

「普通じゃない」 答えに×をつけず、  
個性あふれるバクハツをつけて  
「普通じゃない」を楽しもう。

# Output

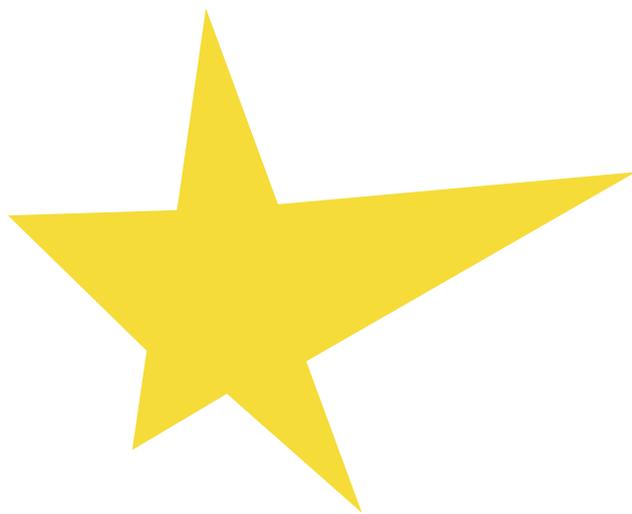


私たちはバツを



バクハツさせます

星形の記号「ピカ」が誕生しました。



Output

丸つけに代わる新しい概念



**【ピカつけ】**

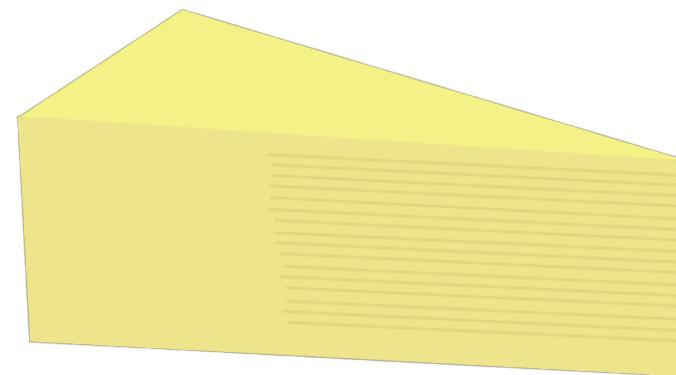
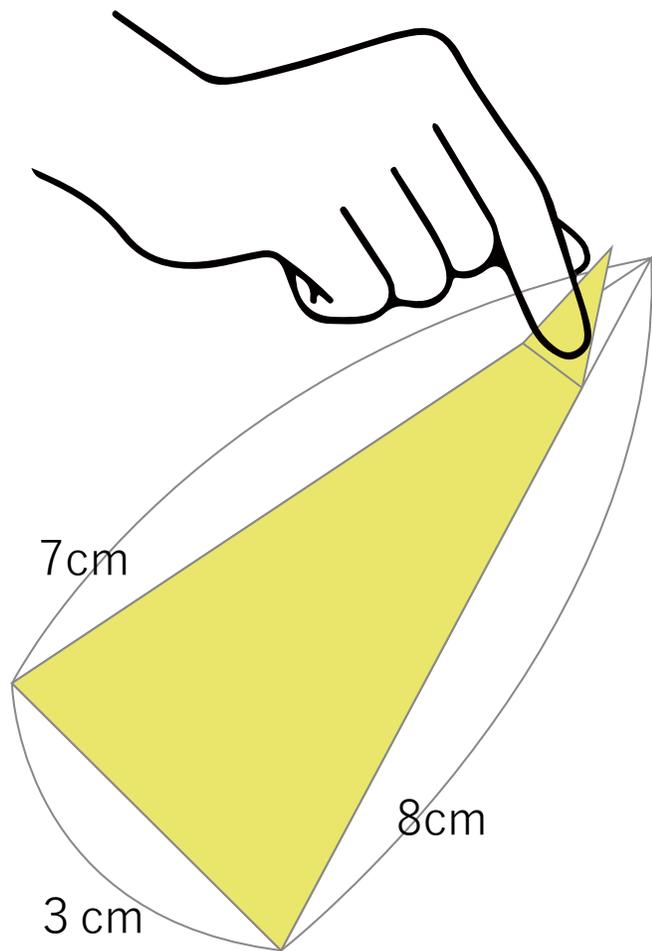
Output

丸つけに代わる新しい概念



【ピカつけ】

ぴっかけにつかうのはこの付箋



1束100枚

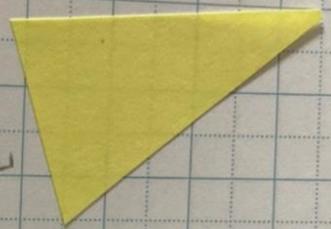
# Output

今までの丸つけ

(2) 織田信長  
✓ 足利尊氏  
(4) 宇土城

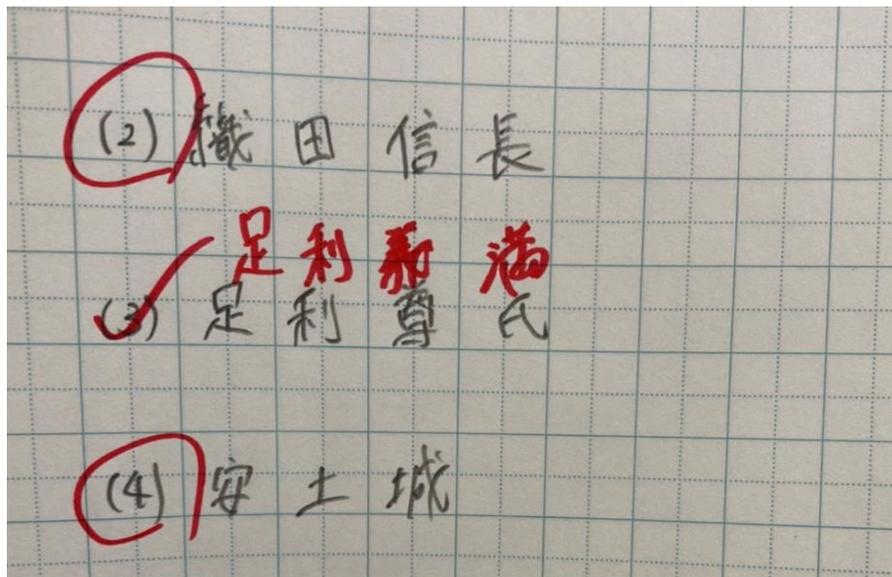
ピカつけ

(2) 織田信長  
(3) 足利尊氏  
(4) 宇土城

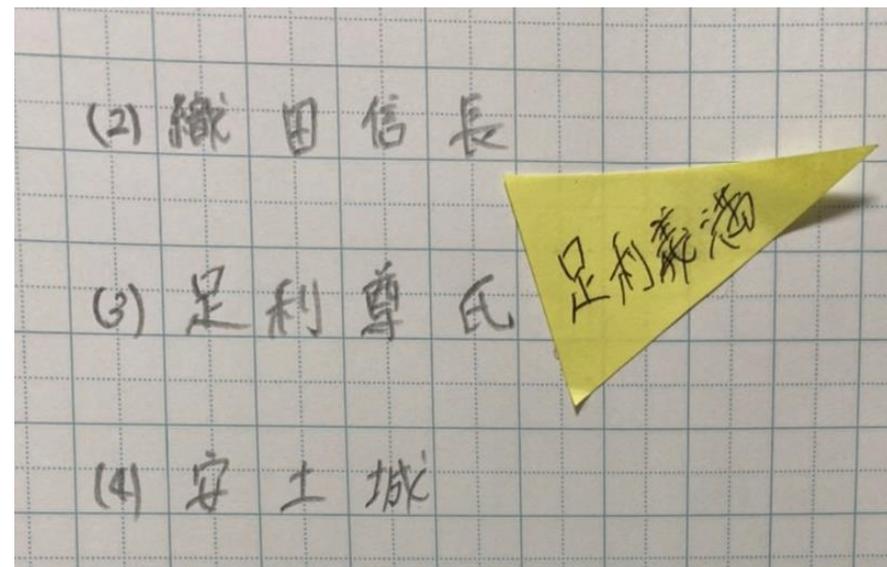


# Output

今までの丸つけ

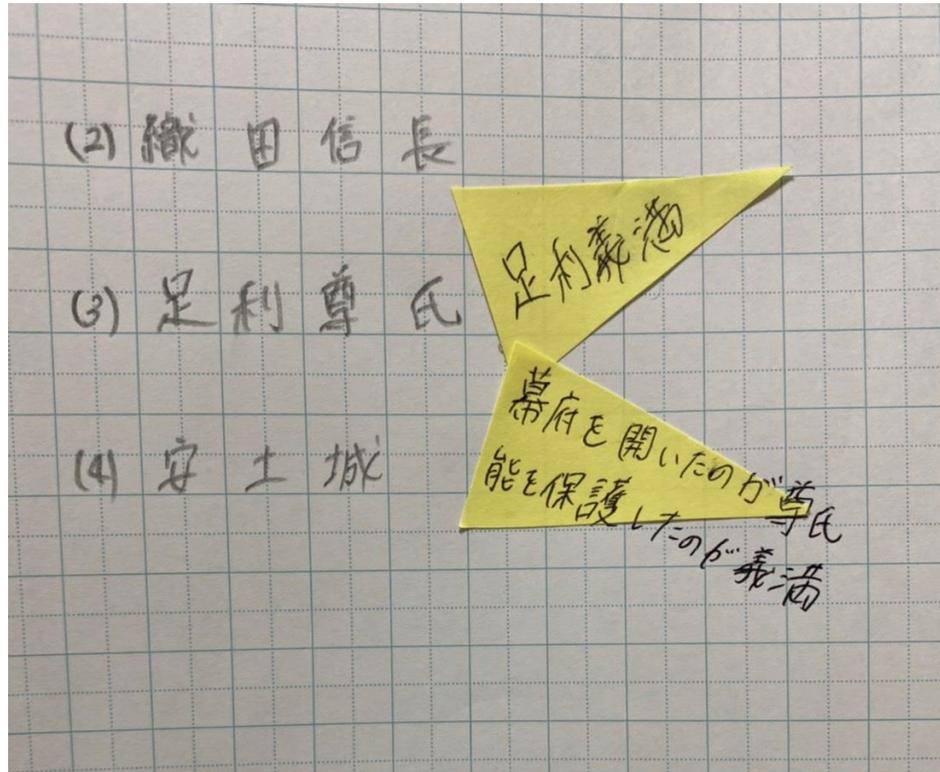


ピカつけ



ここで終わってもいいけど、、、

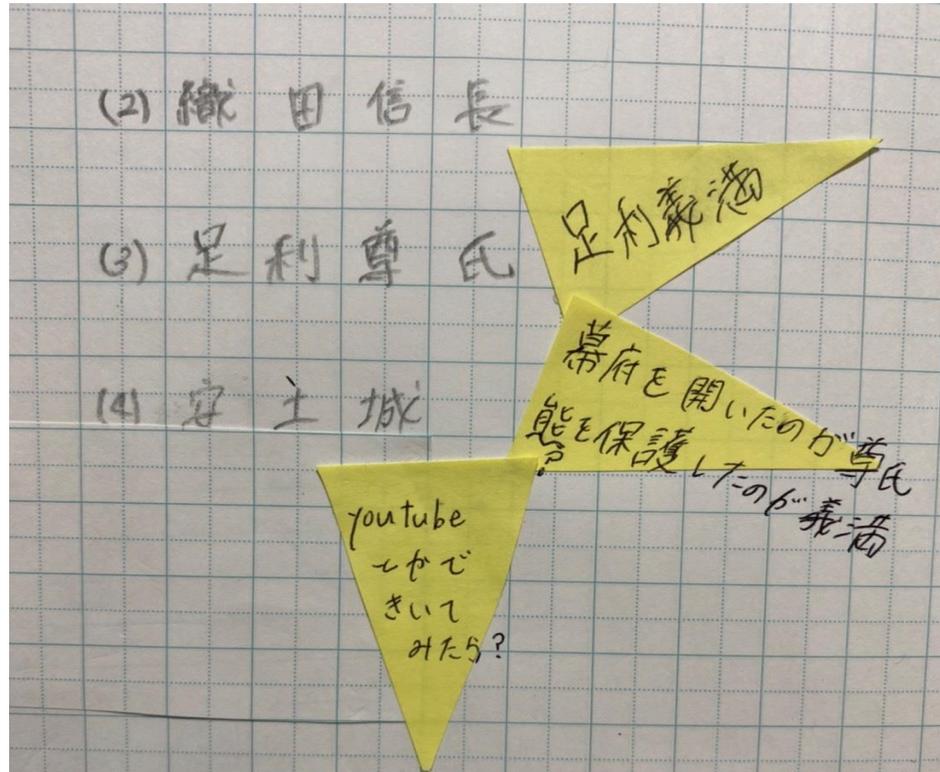
## Output : ピカつけ 足利尊氏編



やる気があればピカで返す。  
さらに調べたことや疑問などを  
書き込み、先生に見せに行く。

幕府を開いたのが尊氏  
能を保護したのが義満

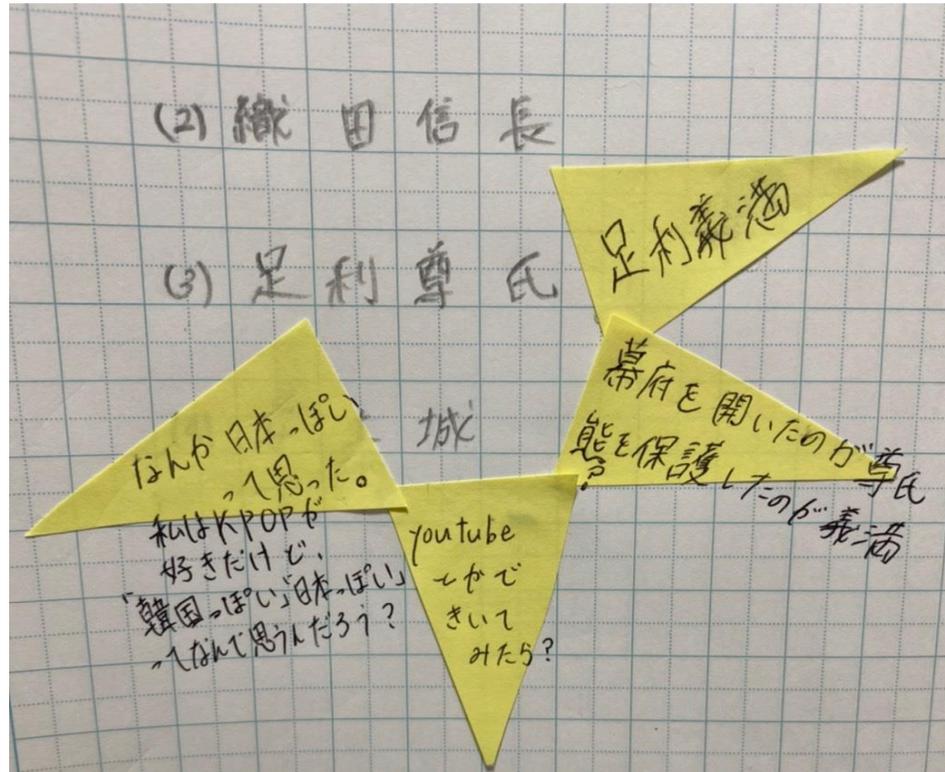
## Output : ピカつけ 足利尊氏編



先生は、更にそこから  
生徒の興味を駆り立たせる  
ピカをつけて返す。

YouTubeで能を  
聴いてみたら？

## Output : ピカつけ 足利尊氏編



ひとつの「不正解」をきっかけに

自分の関心にまかせて

科目をまたいだ学びを広げていく

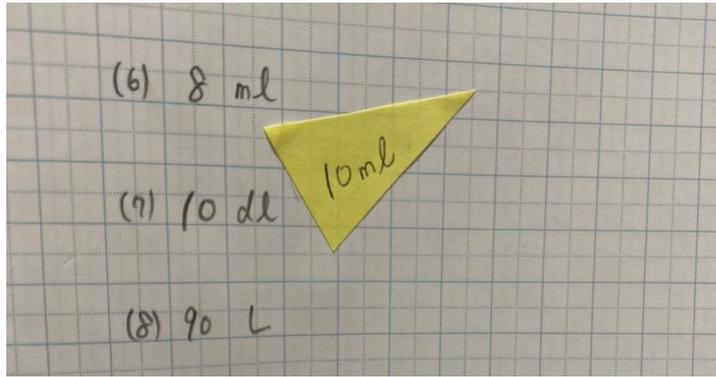
なんか日本っぽいなあと思いました。

私はKPOP好きだけど、

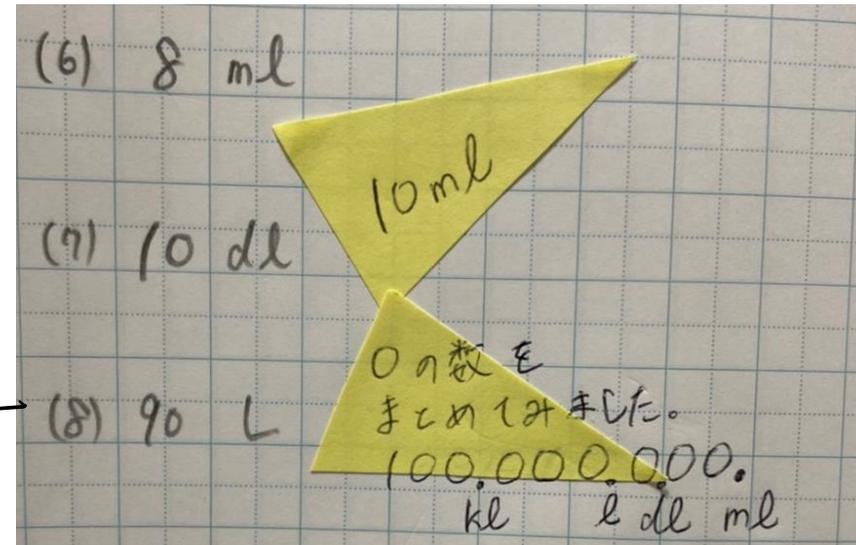
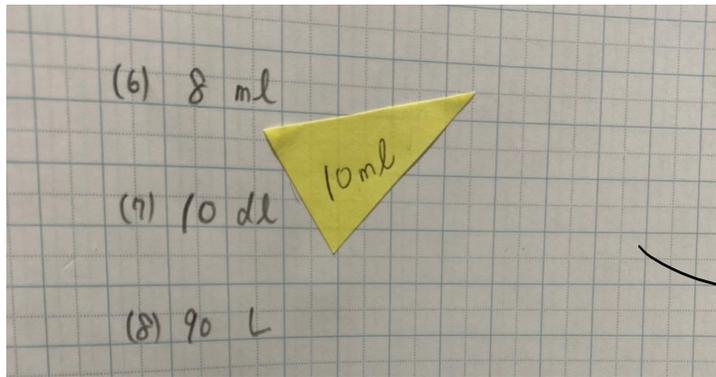
それも韓国っぽいなあって感じます。

「っぽい」ってどこから来るんだろうね。

## Output : ピカつけ デシリットル編



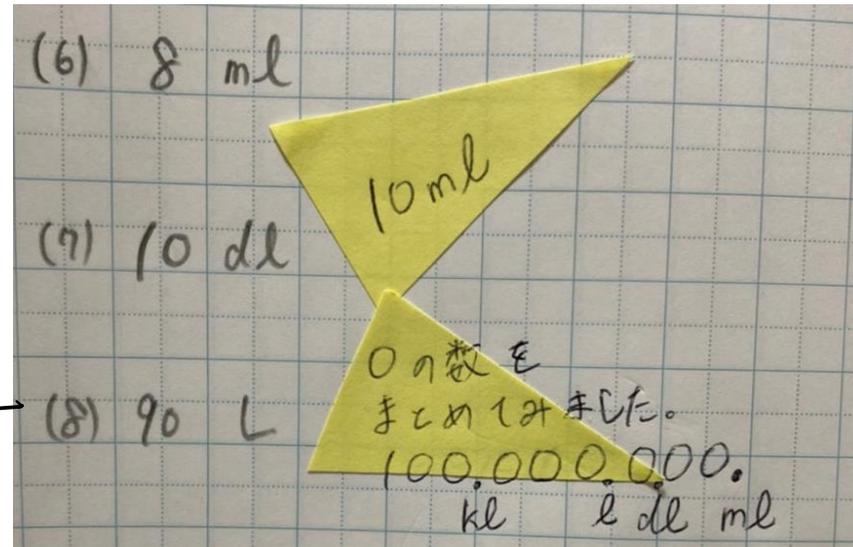
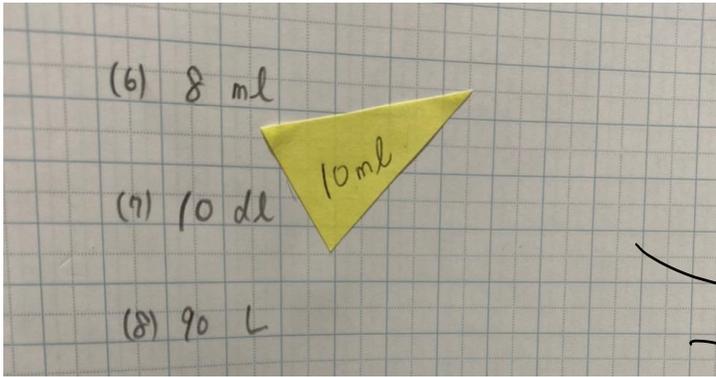
## Output : ピカつけ デシリットル編



△周辺知識を整理する生徒

『単位変換についてまとめてみました』

## Output: ピカつけ デシリットル編



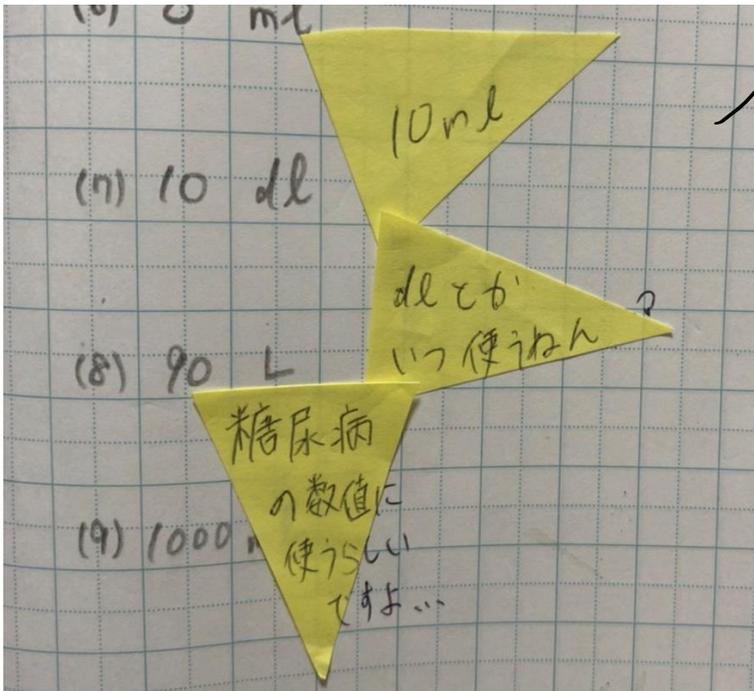
△周辺知識を整理する生徒

『単位変換についてまとめてみました』

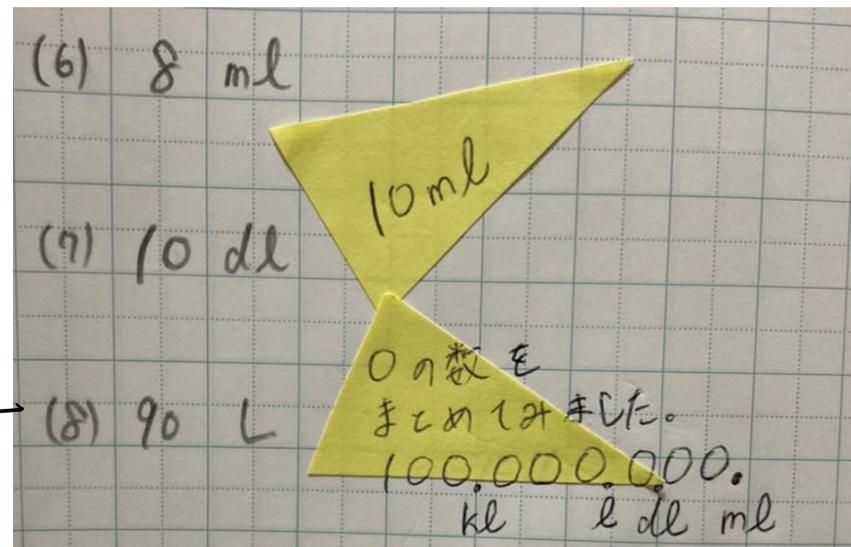
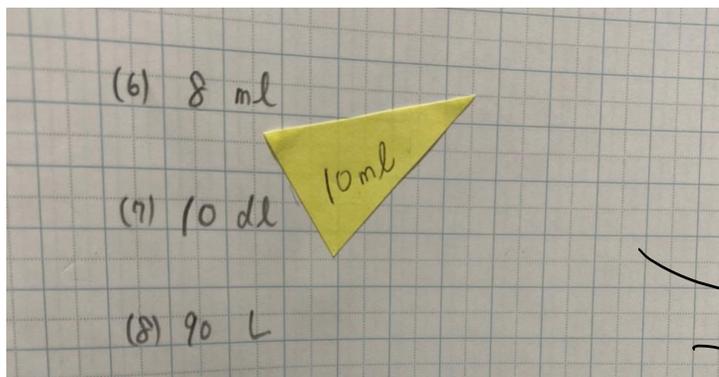
◁疑問から雑学をゲットする生徒

『デシリットルっていつ使うねん』

『糖尿病の数値に使うらしいよ』



## Output: ピカつけ デシリットル編



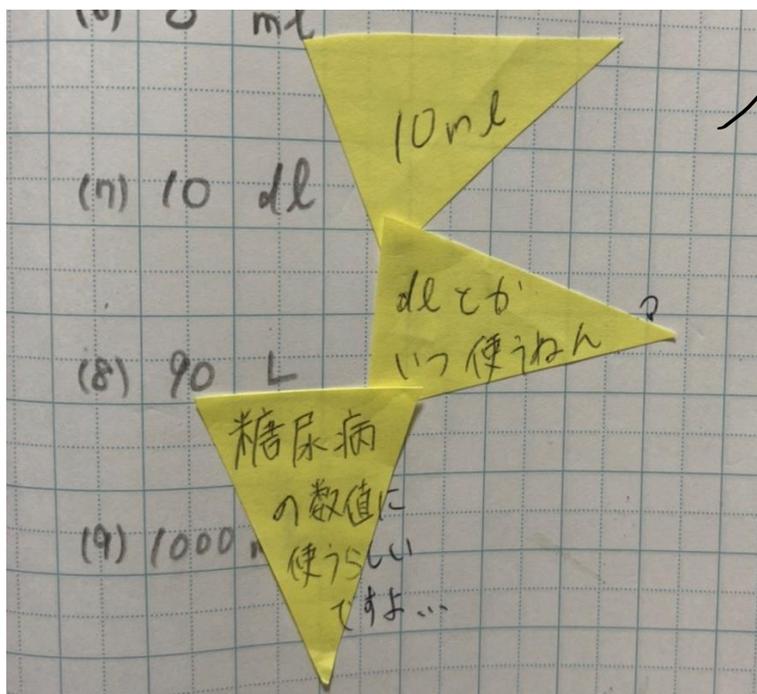
△周辺知識を整理する生徒

『単位変換についてまとめてみました』

◁疑問から雑学をゲットする生徒

『デシリットルっていつ使うねん』

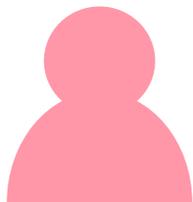
『糖尿病の数値に使うらしいよ』



一人一人の関心領域にピカを広げて楽しむ

バイトで小学生を指導しているタカオが  
実際に **ピカつけ** をやってみた

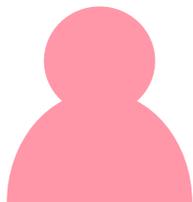
不正解もなんか面白く感じる！  
プチ自由研究みたいでどんどん続けたいかも。



小5 Mさん

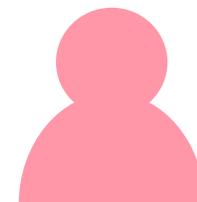
## バイトで小学生を指導しているタカオが 実際に **ピカつけ** をやってみた

不正解もなんか面白く感じる！  
プチ自由研究みたいでどんどん続けたくなるかも。



小5 Mさん

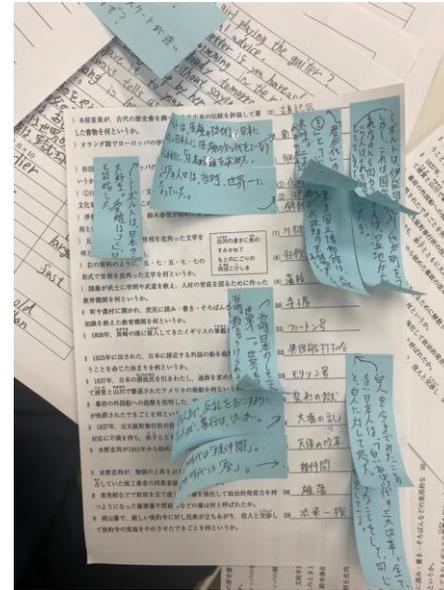
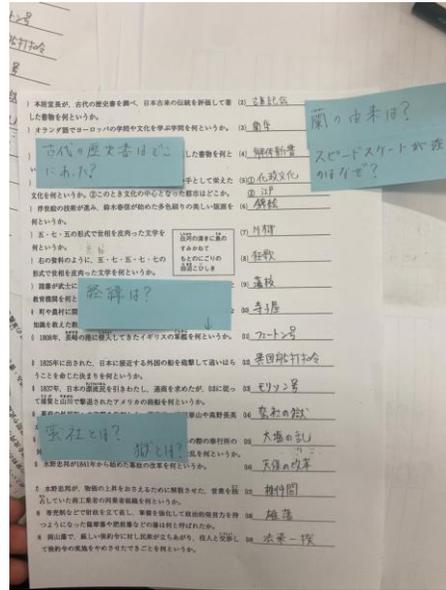
どこが間違いか目立って分かりやすい！  
テストの採点って単調で心苦しいけど、コメントをつけたり  
コミュニケーションするハードルが下がりそう。



タカオ（先生）

# Output:プロトタイプ (市販のふせん) でやってみた

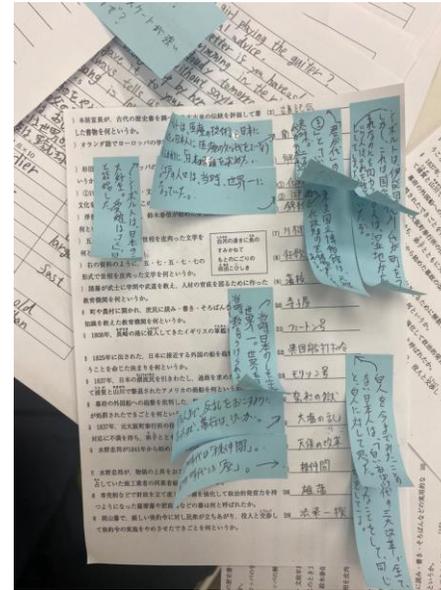
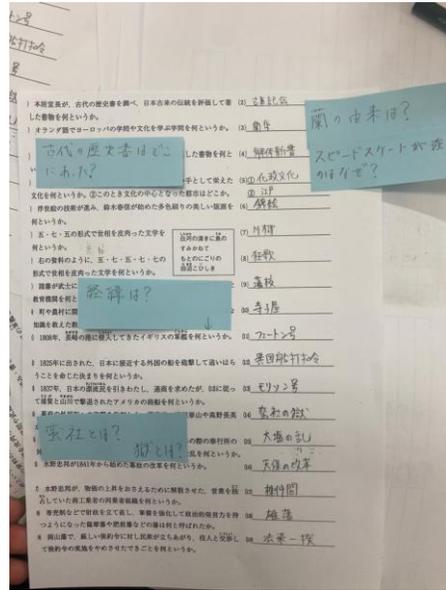
上からペタペタ貼って広がるのが楽しい。



マルにもピカつけていいですか?

# Output:プロトタイプ (市販のふせん) でやってみた

上からペタペタ貼って広がるのが楽しい。



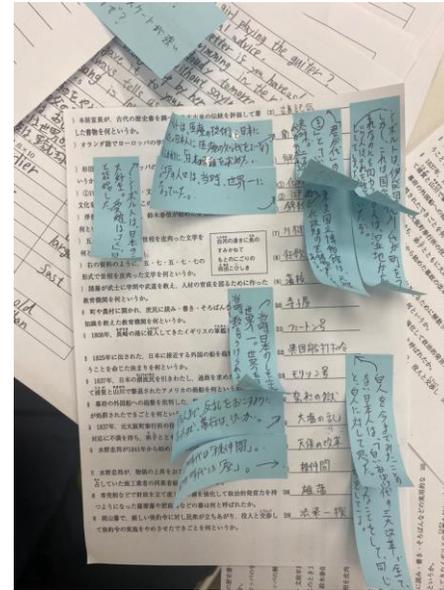
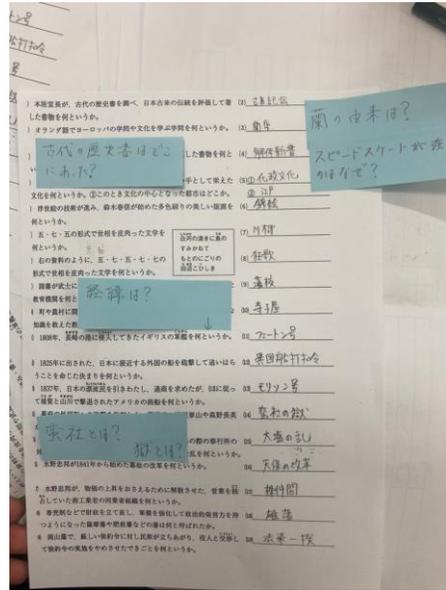
マルにもピカつけていいですか?

## 生徒のインサイト

宿題はやらされてる感があるけど、自由研究は思うままにできて楽しい。先生の些細なコメントって嬉しい。先生の雑談って本題より面白いし、なんか印象に残る。

# Output:プロトタイプ (市販のふせん) でやってみた

上からペタペタ貼って広がるのが楽しい。



マルにもピカつけていいですか?

## 生徒のインサイト

宿題はやらされてる感があるけど、自由研究は思うままにできて楽しい。先生の些細なコメントって嬉しい。先生の雑談って本題より面白いし、なんか印象に残る。

## 先生のインサイト

忙しいので、自分からいちいちコメントはつけられないけど、話しかけられたら全力で応えちゃう。コロナでスキマ時間のお喋りが減ったからありがたい。

## ピカつけのやり方は無限大



家庭で



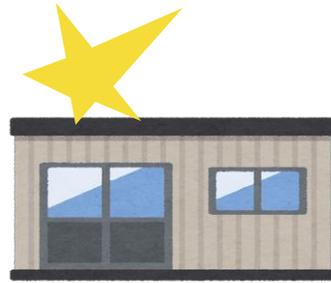
友達と

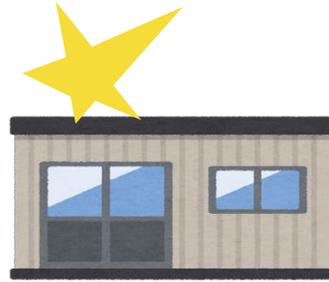


自分のピカストック

Output : ピカつけ学習塾

ピカつけ学習塾





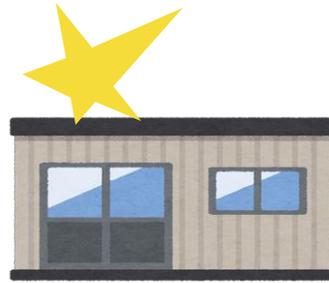
☆ポイント

細やかなやりとりのための**少人数制**。  
生徒の**興味や、注目すべき問題**  
に合わせたピカつけが売り。



その生徒に合った**進度**で進められる上に、  
進む「**方向**」も生徒に合ったものを選んでいく。

## ピカつけ学習塾



### ☆ポイント

細やかなやりとりのための**少人数制**。  
生徒の**興味や、注目すべき問題**  
に合わせたピカつけが売り。



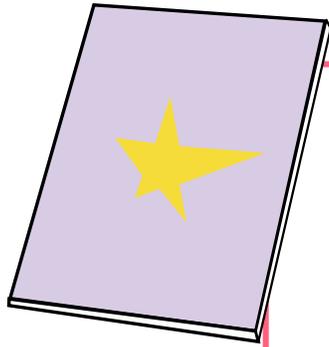
その生徒に合った**進度**で進められる上に、  
進む「**方向**」も生徒に合ったものを選んでいく。

### ☆ピカつけ文化の中心

新しい文化をいきなり多くの人に  
定着させるのは難しいので、  
まずは**モチベーションの高い少数の塾生**  
で**成果・評判**を出す。

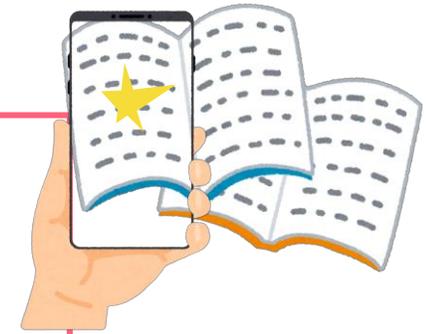


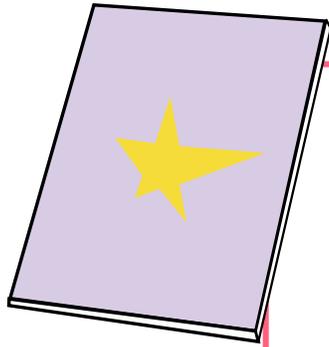
**質の高いピカつけの前例**を作ることで  
**ピカつけの楽しさ**を広める。  
ピカのデータを蓄積し、オンラインで一般公開する。



## ピカつけドリル

ピカつけをしやすいような問題や解答欄を用意し、  
塾外でもピカつけができるようにする。  
また、蓄積されたピカデータをARでドリルの上に  
表示する機能や、家庭や学級でもピカつけできるような  
親や先生向けの指南書もセットにする。





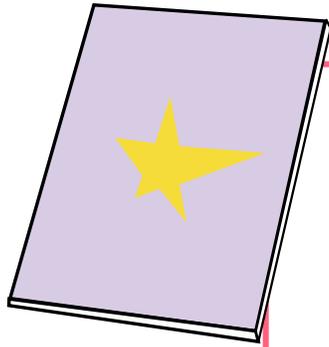
### ピカつけドリル

ピカつけをしやすいような問題や解答欄を用意し、  
塾外でもピカつけができるようにする。  
また、蓄積されたピカデータをARでドリルの上に  
表示する機能や、家庭や学級でもピカつけできるような  
親や先生向けの指南書もセットにする。



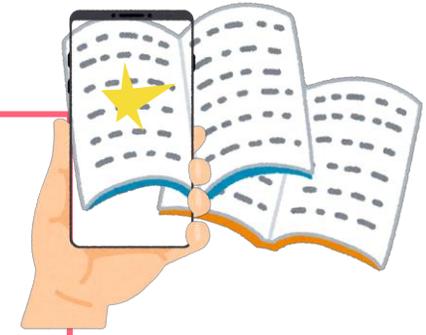
### ピカコミュニティ

オンラインのコミュニティを作って  
全世界のピカを共有する。  
オンラインで全国の子供とピカを広げたり  
面白いピカを専門家が取り上げてコメントしたり  
できるようなプラットフォームをつくる。



### ピカつけドリル

ピカつけをしやすいような問題や解答欄を用意し、  
塾外でもピカつけができるようにする。  
また、蓄積されたピカデータをARでドリルの上に  
表示する機能や、家庭や学級でもピカつけできるような  
親や先生向けの指南書もセットにする。



### ピカコミュニティ

オンラインのコミュニティを作って  
全世界のピカを共有する。  
オンラインで全国の子供とピカを広げたり  
面白いピカを専門家が取り上げてコメントしたり  
できるようなプラットフォームをつくる。



### ピカつけイベント

どこまでピカを伸ばせるか大会や、  
自分のピカの傾向を分析してみる  
ピカ診断などの体験を通じて  
ピカに親しみ、その可能性を広げる。

## Output : ピカつけ文化

リアルな場でピカつけが浸透すれば、  
授業がオンラインになっても  
☆を冒頭に配してコメントすれば  
#のような記号性をもって機能する。



## まとめ

### Input

「普通」はマルで  
「普通じゃない」はバクハツ  
バクハツは個性的でワクワク  
教育現場では「普通じゃない」が  
バツになっている

### Concept

バツをつけず  
バクハツをつけて  
「普通じゃない」  
を楽しもう

### Output

バツの代わりに  
星型に付箋をつけることで、  
固有の不正解を起点に  
生徒の学びや関心を広げる  
「ピカつけ」を提案

## おわりに



悪い点のテストを隠してしまう子供を見つけたら、  
家族や先生がピカをつけて一緒に楽しんじゃえばいい。

## 私たちの思い

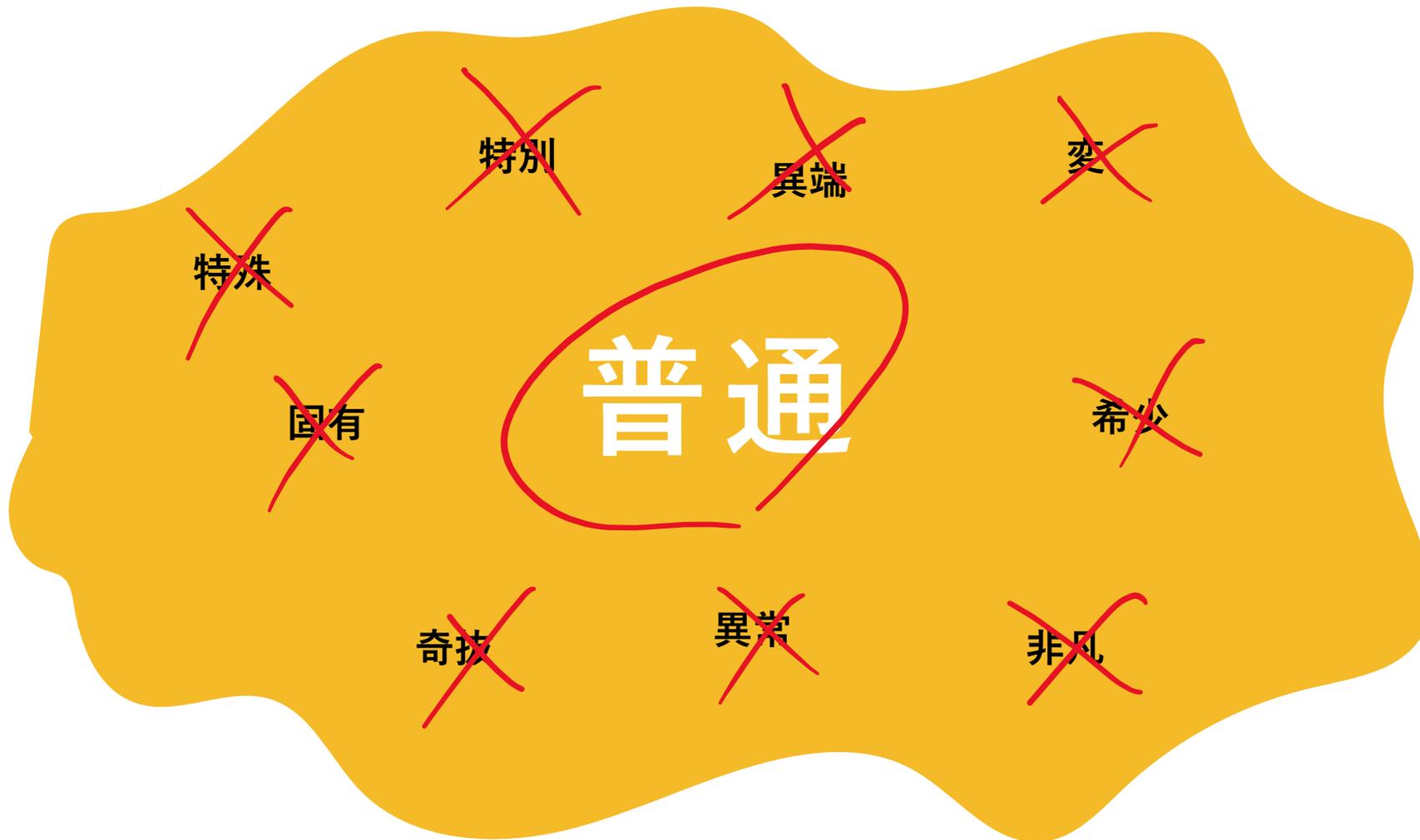
ピカつけ付箋やピカつけ学習塾はきっかけにすぎません。

「ピカ」というブランドの核にあるのは、

固有な「不正解」を否定せず、

そこから始まる自分だけの疑問や発想をバクハツさせていく精神です。

ピカつけが広まり、自由や個性が尊重された学びが当たり前な世界を実現したい。



現状バツがついてしまっている「普通じゃない」を



バクハツにし、ピカをその象徴にしたい。

ご清聴ありがとうございました

